

各位

2026 年 10 月 9 日
セレンディップ・ホールディングス株式会社
(コード：7318 東証グロース)

JAPIA 講演会で事業承継 M&A の実例を紹介

～譲渡側・譲受側双方の視点から、承継後の企業成長を考える～

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長兼 CEO：竹内 在 以下、当社）は、2026 年 9 月 30 日、一般社団法人 日本自動車部品工業会（以下、JAPIA）東日本支部主催の講演会「M&A、事業承継」に登壇しましたので、お知らせいたします。

JAPIA は、自動車部品メーカー等で構成され、自動車部品産業が抱える諸課題への対応や業界の発展に向けた調査・研究、提言等を行う業界団体です。

本講演会には、当社代表の竹内 在および当社グループの株式会社サーテックカリヤ（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：大橋 享、以下、サーテックカリヤ）会長の竹内 弘一が登壇しました。

■ 講演の趣旨

本講演会では、JAPIA からの要望を受け、事業承継 M&A を経験した当事者の学びを、自動車部品業界の経営者・後継者に向けて、譲渡側・譲受側双方の視点からお伝えしました。

■ 講演内容

竹内 弘一は譲渡側として第三者承継を選択した背景と承継先に求めた条件を、竹内 在は譲受側として、承継後の経営改革や製造現場の改善を通じた企業成長に対する当社の考え方と取り組みを紹介しました。トークセッションでは、承継先の選定や承継後の経営など、両者の実体験に基づく意見を交わしました。



講演内容の詳細こちらから

https://www.japia.or.jp/east/news/topics_detail40/id=6866

■ 参加者の声

参加者からは、譲渡側・譲受側双方の当事者が登壇したことで、事業承継 M&A の実情を具体的に理解できたとの声等が寄せられました。

- ・「実際に売却・買収を経験した企業同士による講演はあまりなく、非常に勉強になった」
- ・「当事者の生の声を聞くことができ、特に対話形式の内容が参考になった」

■ 今後の取り組み

当社グループは今後も、経営理念である「100 年企業の創出」の実現に向け、日本のものづくり企業が抱える事業承継の課題に向き合い、承継後の経営改革と製造現場の改善を通じて、持続的な企業成長と日本の製造業の競争力強化に取り組んでまいります。

■ 会社概要

セレンディップ・ホールディングス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目 5 番 11 号

設 立 2006 年 8 月

代 表 者 代表取締役社長兼 CEO 竹内 在

U R L <https://www.serendip-c.com/>

事業内容 経営受託及び事業再生、投資事業、経営コンサルティング

【本件に関するお問合せ先】

セレンディップ・ホールディングス株式会社

IR 広報担当：E-mail: pr@serendip-c.com